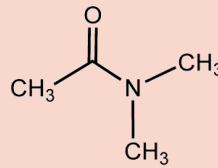


[概要]

N,N-ジメチルアセトアミド(DMAc)は樹脂溶剤、反応触媒、塗料剥離剤など幅広い用途で 사용되는有機溶剤である。近年、長期毒性試験で実験動物にがんを引き起こすことが確認されたことから、2013年10月に公示された指針(健康障害を防止するための指針公示第24号)によりDMAc等を製造又は取り扱う業務について作業環境測定の実施が義務付けられた。本指針においては活性炭チューブを用いた固体捕集法が捕集方法として指定されており、当社でも指針に準拠した方法で測定対応している。

N,N-ジメチルアセトアミド (DMAc)	
分子量	87.1
沸点	165°C
蒸気圧 (20°C)	0.33kPa
常温での液性	無色の液体、刺激臭あり、水に可溶
用途	樹脂溶剤、反応触媒、塗料剥離剤など
有害性	目への刺激 眠気やめまいのおそれ 〈長期又は反復ばく露〉 生殖能や胎児への悪影響、 肝臓の障害、呼吸器系の障害のおそれ
管理濃度	10ppm



[分析方法]

1. 捕集方法

ミニポンプを用いて粒状活性炭に0.2L/minの吸引速度で10分間室内空気を捕集する。

2. 分析方法

(前処理)

DMAcを捕集した活性炭からアセトンを用いて抽出を行う。抽出したアセトンをフィルター濾過し、分析に供する。

(分析方法)

ガスクロマトグラフ-水素炎イオン化検出器(GC-FID)を用いて分析を行う。

[特徴]

DMAcの管理濃度である10ppmに対して当社では定量下限値は0.5ppmを確保しており、作業環境測定に必要な定量下限値(管理濃度の1/10)を十分に満足させることが可能である。

当社では作業環境測定対象物質以外の物質についても測定対応できる。